

【教 育 理 念】

「いのち輝かせ、夢と幸せをはぐくむ学校づくり」

竹田小学校に関わる全ての「ひと」「こと」「もの」が互いにつながり、一人一人の子どもの願いや思いに寄り添い、支え、「夢」と「幸せ」をはぐくみ、学校・家庭・地域・関係機関が当事者意識を持って連携協力し、予測不可能な社会変化に対応し、「夢」と「幸せ」を求めて、こころ豊かに自立し、たくましく未来への道を切り拓く資質・能力をはぐくむ学校をめざす。

学校教育目標

未来を拓く、心豊かでたくましく生きる児童の育成

— コミュニティ・スクールとして —

【めざす児童像】

- よく考え、進んで学ぶ子
- 自立して未来に挑戦する子
- 明るく思いやりのある子

【めざす学校像】

- あいさつ、笑顔があふれる学校
- 一人一人がいきいきと活躍の場がある学校
- あたたかい雰囲気と優しさのある学校
- のびのびと安心して過ごせる学校
- 愛され、信頼される魅力ある学校

【めざす教職員像】

- 一人一人の子どもに温かく寄り添う教職員
- 広い視野をもち、謙虚に自己を磨き続ける教職員
- 子どもたちとわくわくを創造する教職員
- 相互に連携・協力し課題を解決する教職員
- 家庭や地域との連携に努め、信頼される教職員

〔強い心と体〕

- ・かけがえのない「いのち」を大切に
する子
- ・何事にも粘り強く最後までやり抜く子
- ・自分の健康に関心をもち進んで体
づくりに励む子

〔学びへの力〕

- ・考えることを楽しみ、いろんな事
象に興味を持ち、探求する子
- ・友だちとの協働により、自分の考
えを広げ深める子
- ・自らの思いを伝え、表現し、創造
する子

〔豊かな心〕

- ・誰に対しても思いやりの心をも
ち認め合い支え合う子
- ・地域や家族、友だちとの支え合
いや助け合いに感謝する子
- ・時と場をわきまえて、礼儀正し
く人と接する子

【基本方針】

- ◇コミュニティ・スクールとして、竹田の「ひと・こと・もの」とつながり、安全・安心で笑顔いっぱい、元気いっぱい、幸せあふれる「学校 児童 教職員」づくりを進める。
- ◇社会的自立に向けたキャリア形成の支援、兵庫型「体験教育」の推進やグローバル化に対応した教育の推進を図り、自立して未来に挑戦し、未来を切り拓き、創造する資質能力の育成を図る。
- ◇「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を図り、「生きる力」を育む教育を進める。
- ◇人権教育、特別支援教育の視点を全ての基本とし、『竹田小ユニバーサルデザイン構想』の継承と深化を図る。

- 基礎基本の徹底を図るとともに、誰にとっても分かりやすいユニバーサルデザインの授業づくり、協働し学び合う主体的・対話的で深い学び、言語活動（ことばの力）の充実等により、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育む。
- 「全国学力・学習状況調査」等の結果分析を踏まえ、国語、算数、外国語を中心に、ＩＣＴ等を効果的に活用し、体験的な学習活動や探求活動等を充実するなど、魅力ある授業づくりを推進する。
- 徹底した子ども理解の上に立つ環境づくり、集団づくり、発達の筋道を理解した指導・支援により、一人一人を大切にする学校人権文化の構築、安全・安心・居場所のある学級・学校づくりをめざす。
- インクルーシブ教育システムの構築を見据え、一人一人の教育的ニーズを把握し、きめ細やかな教育的支援を実施する。
- 道徳教育、社会的自立に向けたキャリア教育、ライフスキル教育、体験教育の充実を図り、人間力を育成し『樹徳』（人格形成）を図る。
- 縦割り班活動や児童会活動を通して、自己有用感を高め、人間関係形成力を育成する。
- 家庭、地域と連携し、豊かなこころを育む「読書活動」の充実を図る。
- 防災教育、防災体制等、「兵庫の防災教育」の充実を図る。
- 芸術・文化、音楽活動等を充実させ、感性豊かで情動の安定等、豊かなこころの育成を図る。
- 生涯にわたる健康の基礎を培うとともに、食育を組織的・計画的・継続的に進める。
- 家庭、地域と連携し、あいさつ・返事・靴そろえ等、基本的生活習慣や学習習慣の確立、基本的な生活技能の習得、物事に向かう体づくりを進める。
- こども園、中学校、関係機関等との連携を一層深め、連続性のある教育活動を推進する。
- 学校評価システム、教育相談活動の充実により、家庭・地域・関係機関との協働を図る。
- 恵まれた『竹田の歴史・文化・風土・こころ・ひと等』に学ぶ体験学習をより一層進め、豊かな心を持ち、ふるさとに愛着と誇りを持つ児童の育成を図る。
- 地域に開かれた学校づくり・地域とともにある学校づくりの推進を図る。
- 教職員としての資質と実践的指導力の向上と、社会の変化に対応した教育観を培うことをめざして、研究と修養に努める。
- 子どもと向き合う時間を確保するため、効率的で機動的な学校運営を進める。
(働き方改革の推進、竹田小ルールブックの充実・接遇マナーの充実等)
- 全職員が「チーム竹田」として共に学び、参画・協働し、組織力、学校力を高める。
- ★コミュニティ・スクールとして、熟議・協働の力をつける。

(○地域の自然、歴史を知り、伝統行事に学ぶ ○地域に根ざした体験活動の充実 ○区長会、地域自治協議会、「竹田の子どもを守る会」、民生・児童委員会、老人クラブ、竹田地区等各組織・団体等との連携 ○和田山特別支援学校、福祉施設・団体等との交流 ○学校からの情報発信と収集の充実：学校だより、学級通信、保健だより、竹田コミセン掲示板、竹田小Webサイト、ケーブルテレビ、報道機関、オープンスクール等)